



2021年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年8月12日

上場会社名 株式会社エラン

上場取引所 東

コード番号 6099 URL <https://www.kkelan.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 代表執行役員 (氏名) 櫻井 英治

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員IR室長 (氏名) 原 秀雄

TEL 0263-41-0760

四半期報告書提出予定日 2021年8月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第2四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	15,218	25.1	1,403	42.4	1,414	42.7	956	43.8
2020年12月期第2四半期	12,162	17.6	985	27.1	991	27.0	664	27.5

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 963百万円 (46.8%) 2020年12月期第2四半期 655百万円 (26.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	15.78	
2020年12月期第2四半期	10.97	

(注) 1. 当社は、2021年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

2. 当社は、役員向け株式給付信託及び従業員向け株式給付信託を導入しており、株主資本において自己株式として計上されている役員向け株式給付信託及び従業員向け株式給付信託に残存する自社の株式は、1株当たり四半期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式数に含めております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期第2四半期	11,653	6,526	56.0	107.95
2020年12月期	11,689	6,184	52.9	102.05

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 6,526百万円 2020年12月期 6,184百万円

(注) 1. 当社は、2021年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 株主資本において自己株式として計上されている役員向け株式給付信託及び従業員向け株式給付信託に残存する自社の株式は、1株当たり純資産の算定上、期末発行済株式数から控除する自己株式に含めております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期		0.00		14.00	14.00
2021年12月期		0.00			
2021年12月期(予想)				8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、2021年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合の2020年12月期の年間配当金は、1株当たり7.00円となります。

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,000	19.0	2,500	20.9	2,520	17.3	1,680	16.2	27.72

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期2Q	60,600,000 株	2020年12月期	60,600,000 株
期末自己株式数	2021年12月期2Q	140,938 株	2020年12月期	938 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期2Q	60,574,090 株	2020年12月期2Q	60,599,120 株

(注) 1. 当社は、2021年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

2. 期末自己株式数においては、役員向け株式給付信託及び従業員向け株式給付信託の信託財産として株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が所有している140,000株を含めて記載しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績等の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法)

当社は、2021年8月24日(火)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、2021年8月23日(月)取引終了後にTDnet及び当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、変異株ウイルスの流行などにより、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化しており、感染再拡大地域においては緊急事態宣言の発出やまん延防止等重点措置が適用されるなど、社会経済活動が大きく制限されました。先行きといたしましても、感染拡大の防止策を講じてワクチン接種を促進するなかで、各種政策の効果が期待されるものの、企業業績や雇用情勢への影響を含め、依然として不透明な状況が続いております。

当社グループが属する医療・介護業界につきましては、2021年7月1日現在、65歳以上人口が3,635万人、総人口の29.0%（総務省統計局 人口推計—2021年7月報—）を占めるなど高齢化が確実に進行しており、当社グループに係るサービスの市場規模はますます拡大するものと思われれます。

こうした環境の中、当社グループは、介護医療関連事業の主力サービスである「CS（ケア・サポート）セット」をより普及・拡大させるために、全国21ヶ所の営業拠点において、営業活動を施設（病院及び介護老人保健施設等）に対して展開してまいりました。これにより、当社グループにおける当第2四半期連結累計期間の新規契約の施設数は147施設、解約施設数は41施設となり、当第2四半期連結会計期間末のCSセット導入施設数は、前連結会計年度末より106施設増加し1,720施設となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は15,218,053千円（前年同期比25.1%増）、営業利益は1,403,236千円（同42.4%増）、経常利益は1,414,661千円（同42.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は956,131千円（同43.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、11,653,257千円と前連結会計年度末と比べて35,817千円の減少となりました。このうち、流動資産は10,107,660千円と前連結会計年度末と比べて72,464千円の減少となりました。これは主に、売掛金が240,559千円増加したものの、現金及び預金が82,453千円、商品が171,543千円減少し、貸倒引当金が18,371千円増加（流動資産全体に対しては減少）したためであります。

固定資産は、1,545,596千円と前連結会計年度末と比べて36,646千円の増加となりました。これは有形固定資産が8,913千円、無形固定資産が32,624千円減少したものの、投資その他の資産が78,185千円増加したためであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、5,126,913千円と前連結会計年度末と比べて377,957千円の減少となりました。これは主に、買掛金が83,725千円、未払法人税等が105,907千円減少したためであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、6,526,343千円と前連結会計年度末に比べて342,140千円の増加となり、自己資本比率は56.0%となりました。純資産合計の増加は、主に利益剰余金の増加によるものであり、株主に対する配当金の支払い424,193千円が生じたものの、親会社株主に帰属する四半期純利益956,131千円の計上により利益剰余金が531,938千円増加したためであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果得られた資金は649,309千円（前年同期比24,128千円の収入増加）となりました。法人税等の支払いで538,376千円の資金が減少したものの、当第2四半期連結累計期間を通じた営業活動により、1,187,657千円の資金が増加しました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果使用した資金は118,804千円（前年同期比459,602千円の支出減少）となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出97,740千円、有形固定資産の取得による支出10,844千円、無形固定資産の取得による支出2,313千円、敷金の差入による支出6,668千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果使用した資金は612,959千円（前年同期比340,004千円の支出増加）となりました。これは主に株主への配当金の支払415,477千円、自己株式の取得による支出196,830千円によるものであります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,497,677	4,415,224
売掛金	3,279,413	3,519,973
商品	982,361	810,818
貯蔵品	12,992	7,952
未収入金	1,765,497	1,749,292
その他	83,241	63,829
貸倒引当金	△441,059	△459,431
流動資産合計	10,180,124	10,107,660
固定資産		
有形固定資産	316,775	307,862
無形固定資産		
のれん	48,856	29,313
その他	113,435	100,353
無形固定資産合計	162,291	129,667
投資その他の資産		
その他	1,090,137	1,189,419
貸倒引当金	△60,255	△81,352
投資その他の資産合計	1,029,882	1,108,067
固定資産合計	1,508,950	1,545,596
資産合計	11,689,074	11,653,257
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,157,946	4,074,221
未払法人税等	557,417	451,509
その他	786,468	596,457
流動負債合計	5,501,831	5,122,187
固定負債		
役員株式給付引当金	—	2,337
その他	3,039	2,388
固定負債合計	3,039	4,726
負債合計	5,504,871	5,126,913
純資産の部		
株主資本		
資本金	573,496	573,496
資本剰余金	543,496	543,496
利益剰余金	5,092,828	5,624,766
自己株式	△320	△197,151
株主資本合計	6,209,500	6,544,607
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△25,297	△18,264
その他の包括利益累計額合計	△25,297	△18,264
純資産合計	6,184,203	6,526,343
負債純資産合計	11,689,074	11,653,257

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
売上高	12,162,097	15,218,053
売上原価	9,047,238	11,408,962
売上総利益	3,114,859	3,809,090
販売費及び一般管理費	2,129,671	2,405,853
営業利益	985,187	1,403,236
営業外収益		
固定資産売却益	100	583
助成金収入	141	2,830
受取遅延損害金	6,273	8,022
その他	2,030	2,803
営業外収益合計	8,545	14,239
営業外費用		
固定資産除却損	—	1,447
固定資産売却損	124	—
コミットメントフィー	2,000	—
その他	19	1,367
営業外費用合計	2,143	2,814
経常利益	991,589	1,414,661
税金等調整前四半期純利益	991,589	1,414,661
法人税、住民税及び事業税	334,954	430,237
法人税等調整額	△8,095	28,291
法人税等合計	326,859	458,529
四半期純利益	664,730	956,131
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	664,730	956,131

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	664,730	956,131
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,812	7,033
その他の包括利益合計	△8,812	7,033
四半期包括利益	655,917	963,164
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	655,917	963,164
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	991,589	1,414,661
減価償却費	36,668	40,971
のれん償却額	19,542	19,542
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	37,351	39,469
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	—	2,337
受取利息及び受取配当金	△24	△27
固定資産売却損益 (△は益)	23	△583
固定資産除却損	—	1,447
売上債権の増減額 (△は増加)	△113,931	△233,932
たな卸資産の増減額 (△は増加)	71,192	176,582
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△4,907	6,781
仕入債務の増減額 (△は減少)	△90,415	△83,725
未払金の増減額 (△は減少)	52,647	△161,132
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△73,172	△36,026
その他	△3,937	1,290
小計	922,628	1,187,657
利息及び配当金の受取額	25	28
法人税等の支払額	△297,473	△538,376
営業活動によるキャッシュ・フロー	625,180	649,309
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△24,289	△24,291
定期預金の払戻による収入	24,287	24,289
有形固定資産の取得による支出	△13,068	△10,844
有形固定資産の売却による収入	168	827
無形固定資産の取得による支出	△9,511	△2,313
投資有価証券の取得による支出	△550,000	△97,740
敷金の差入による支出	△3,137	△6,668
敷金の回収による収入	—	230
その他	△2,856	△2,294
投資活動によるキャッシュ・フロー	△578,406	△118,804
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△272,303	△415,477
自己株式の取得による支出	—	△196,830
リース債務の返済による支出	△651	△651
財務活動によるキャッシュ・フロー	△272,955	△612,959
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△226,181	△82,455
現金及び現金同等物の期首残高	3,447,783	4,473,388
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,221,602	4,390,933

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、当第2四半期連結会計期間において、「株式給付信託(BBT)」及び「株式給付信託(J-ESOP)」の信託契約に基づき自己株式140,000株の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が196,830千円増加し、当第2四半期連結会計期間末における自己株式が197,151千円となっております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症は経済、企業活動に広範な影響を与える事象であり、また、今後の広がり方や収束時期等を予測することは困難ですが、当社は外部の情報源に基づく情報等を踏まえて、現時点では、今後、当第2四半期連結累計期間と同程度の影響が継続するとの前提に基づいて、固定資産の減損損失の判定、繰延税金資産の回収可能性の判定等の会計上の見積りを行っております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

当社グループは、介護医療関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)

当社グループは、介護医療関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。